



よしだひがし

吉田東環境保全会（大泉町）

地区の概要

平地農業地域

- 本地区は、大泉町の東側に位置し休泊川の供給を受け、米麦の二毛作を中心に野菜等との複合経営が営まれている。
- 農業者の高齢化、後継者不足について本地区も課題となっており、今後とも農業振興を図るためには農地、農業用排水路、農道を適切に保全管理することが必要である。

取組面積	34.8 ha (田 30.0 ha、畑 4.8 ha)
------	---------------------------------

資源量	水路 7.0 km 農道 6.7 km
-----	------------------------

主な構成員	農業者
-------	-----

交付金	約 93万円
-----	--------

〔 農地維持支払
資源向上支払（長寿命化） 〕

推薦項目

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 子供の参画 | <input type="checkbox"/> 女性の参画 |
| <input type="checkbox"/> 学校と連携 | <input type="checkbox"/> 行政と連携 |
| <input type="checkbox"/> 地域交流 | <input checked="" type="checkbox"/> 参加率 |
| <input type="checkbox"/> 事務に工夫 | <input type="checkbox"/> 広報 |
| <input type="checkbox"/> 環境保全 | <input checked="" type="checkbox"/> 工事 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 遊休農地解消 | |

活動内容・成果

- 高齢化に伴い耕作者が減少していく中、定期的な水路の泥上げや草刈り作業を構成員が協力して行うことで、農用地が良好な状態が維持されている。
- 資源向上活動（長寿命化）では、構成員が可能な限り修繕を行い、費用削減に努めている。

波及効果

- 活動を行う中で、地区内農地の利用状況等の情報を共有することで、遊休農地の発生防止等の確な管理が行われている。
- 遊休農地にコスモスの種を植えるなど地域の活性化につながっている。



◇ 農道の草刈り



◇ 用水路泥さらい



◇ 用水路補修



◇ ゲート修繕